

久万高原の山菜食文化を調べて食べる会

久万高原にはワラビやフキといった定番の春の山菜食以外に、イタドリを積極的に利用する文化があります。高知から伝わったとも言われていますが、久万高原の中だけでも下処理や保存法、調理法には多様性があり、その豊かさは愛媛県イチかもしれません。

今回の企画では、イタドリを中心とした春の野草の利用法について聞き取り調査し、参加者で共有します。また、久万美術館の庭園にて春の植物観察をしながら、山菜探しにもチャレンジします。お昼ご飯ではイタドリ料理やタラの芽の天ぷらを作りますのでお楽しみに！！



久万美の展示見学あり（学芸員解説付）

※久万美メッセ「のぼって おりて またのぼる」が4/29よりスタート！

●日時

令和7年4月29日（火・祝）
10:00～14:00

●定員 20人ほど

●参加費 400円

※別途、久万美入館料必要

※ミュージアムパス適用可

●場所 町立久万美術館とその周辺
（愛媛県久万高原町菅生2-1442-7）

●集合場所 物産館みどり前・駐車場

●対象 小学生以上。久万高原の自然や食文化に興味のある方

●持参物 おにぎりや白飯など（主食）
飲み物、箸、自分用のお皿
ナイロン袋、園芸用手袋（軍手）
剪定ばさみ（あれば）
カッター（錆びていないもの）

参加には申し込みが必要です。

※お問い合わせ・お申込みは面河山岳博物館（電話：0892-58-2130 FAX：0892-58-2136）

※雨天等による中止の場合は、当日8時までに決定の上、電話連絡いたします。

フォームから申込可↓



参加申込票

以下に必要事項をご記入の上、博物館までFAXください。いただいた個人情報は適正に管理し、延期・中止など本事業に関するご連絡にのみ使用させていただきます。また、第三者に開示・提供することはありません。

参加者氏名	
住所	
電話番号	